

えひめ薬学生NEWS

奨学生会議を行いました。

3/22(木)18:30～愛媛生協病院 薬剤科にて奨学生会議を開催しました。今回は松山大学 薬学部の学生6名(内、奨学生3名)、職員が7名、計13名の参加でした。過去最高の参加！

今回は、二宮薬剤師が講師になって、『ホルモンについて～生物・薬理・病態～』を学習しました。最初は緊張しながらも「前立腺癌はどこに転移しやすい？」「抗がん剤の副作用は？」など要所要所で質問し、疾患を考えて、それから薬の作用を説明していきました。時々、二宮薬剤師から「ここはCBTに出たよ」「ここは国試に出たよ」と経験談も交えてアドバイスがありました。

講義後、お弁当を食べながら、交流しました。薬剤師からは、1日の業務の流れや薬剤師のやりがいなどを話してもらいました。



<学生の感想>

- ・性ホルモンの分野が苦手だったので、とても良い復習になりました。分かりやすい説明ありがとうございました。
- ・この前の期末テストでも範囲だった、性ホルモンのところの話を聞くことができました。あやふやだったところを再確認できよりよい理解に繋げることができました。
- ・質問もしやすい雰囲気なのもあり、説明もとても分かりやすかったです。
- ・国試によく出るポイントも分かって良かったです。
- ・薬剤師さんの一日の仕事の流れや雰囲気を知れてよかったです。



薬学生奨学生募集！

愛媛民医連では、薬学部に通う学生への奨学金制度を設けています。奨学生になると、毎月5万円の奨学金の貸与の他、他の薬学生や、現場で働く薬剤師との交流の機会がたくさんあります。興味のある方はご連絡ください。

